

第七章 支那官憲ノ對朝鮮人態度並其ノ保安能力

第一節 支那官憲ノ朝鮮人壓迫狀況

從來支那官憲カ在滿朝鮮人ニ對シ諸種ノ壓迫及虐遇ヲ以テ臨ムノ風アルハ朝鮮人ノ移住ヲ以テ日本ノ侵略政策ノ先驅ナリトスル先入主的恐迫觀念ニ發足スル所ナルカ特ニ間島ニ於テハ大正四年滿蒙條約成立後帝國政府カ同條約ニ依リ間島協約ノ一部カ失效ニ歸シタルモノナリトノ主張ヲ執リ自ラ朝鮮人ニ對シ法權ヲ行フノ態度ニ出テ支那側累次ノ抗論ニ對シテモ毫モ讓ルノ風ヲ示サザリシノミナラス其後漸次警察機關ヲ擴張シ必要ニ應シテ商埠地外ノ行動ヲモ憚ラス且朝鮮人保護助長ニ關スル各種ノ施設ヲ進メタル爲メ支那官憲ハ理論上ノ抗爭ヲ以テ日本側ニ對抗スルノ無益ナルヲ認メ裏面ニ於テ實質

日人... 朝鮮人... 日本... 勢力... 進出... 阻止... 手段... 擇フニ至レルモノニシテ之カ
爲メニハ一方ニ於テ間島協約ニ依リ認メラレタル朝鮮人ノ土地所有
權モ歸化者ニ非ザレハ之ヲ許與セサルノ方針ヲ定メ其他歸化者ト非
歸化者トノ間ニ各般ノ差別待遇ヲ設ケテ間接ニ朝鮮人ノ歸化ヲ強要
スルト共ニ他方裁判上朝鮮人取扱ニ手心ヲ加ヘテ朝鮮人ノ吸引ニ意
ヲ用フル等壓迫ト懷柔ヲ併セ行フノ方策ニ出テタリ
然レトモ移住鮮人ノ數年々増加シ之ニ伴ヒ日本ノ勢力亦次第ニ侵潤
スルヲ思ハシムルモノアルニ至ルヤ支那官憲ハ之ヲ以テ日本政府カ
朝鮮人ノ滿洲移住ヲ獎勵シ移住者ヲ利用シテ軍事。經濟。産業等各
方面ニ益々侵略ヲ試ミムトスル野望ヲ逞ウスルモノナリト憶斷シテ
一層警戒ヲ加フルニ至レリ殊ニ昭和三年秋延吉道尹陶彬死去ノ後ヲ

上日本ノ勢力進出ヲ阻止スルノ手段ヲ擇フニ至レルモノニシテ之カ
爲メニハ一方ニ於テ間島協約ニ依リ認メラレタル朝鮮人ノ土地所有
權モ歸化者ニ非ザレハ之ヲ許與セサルノ方針ヲ定メ其他歸化者ト非
歸化者トノ間ニ各般ノ差別待遇ヲ設ケテ間接ニ朝鮮人ノ歸化ヲ強要
スルト共ニ他方裁判上朝鮮人取扱ニ手心ヲ加ヘテ朝鮮人ノ吸引ニ意
ヲ用フル等壓迫ト懷柔ヲ併セ行フノ方策ニ出テタリ
然レトモ移住鮮人ノ數年々増加シ之ニ伴ヒ日本ノ勢力亦次第ニ侵潤
スルヲ思ハシムルモノアルニ至ルヤ支那官憲ハ之ヲ以テ日本政府カ
朝鮮人ノ滿洲移住ヲ獎勵シ移住者ヲ利用シテ軍事。經濟。産業等各
方面ニ益々侵略ヲ試ミムトスル野望ヲ逞ウスルモノナリト憶斷シテ
一層警戒ヲ加フルニ至レリ殊ニ昭和三年秋延吉道尹陶彬死去ノ後ヲ

一、朝鮮人土地所有權ノ制限ハ間島協約實施以來歸化朝鮮人ニ非サレハ土地所有權ヲ許與セストノ一貫セル方針ニ依リ行ハレ來レル所ニシテ、

承ケタル章啓槐カ新任道尹トシテ自ラ間島ニ來リ實情ヲ觀察スルヤ今ニシテ朝鮮人ノ移住ヲ防止セザレハ將來ニ大ナル禍根ヲ貽スヘシトノ感想ヲ深クシタルモノノ如ク幾モ無ク其ノ省政府民政廳長ニ轉スルニ及ヒ同省政府ノ對朝鮮人方針ハ俄カニ峻烈トナリ各種ノ口實ヲ設ケテ政策的ニ朝鮮人ヲ驅逐セムトスルノ態度ニ轉化スルニ至レリ而シテ最近ニ於ケル支那官憲ノ朝鮮人壓迫策ハ各種ノ手段トナリテ現ハルルモ其ノ最モ顯著ナルモノハ土地所有權ノ制限、鮮人私立學校ニ對スル干涉及歸化強要ノ三ナリトス（歸化問題ニ付テハ別ニ説述ス）

依ル黨化教育ヲ實施セシムルノ方針ヲ執リツツアリ昭和五年三月以
來五月初ニ至ル間ニ於テ支那側學制ニ編入シタルモノノミニテモ延
吉縣志仁鄉依蘭溝東明學校（生徒四五）、同縣守信鄉四道溝元成學
校（生徒三六）、和龍縣智新社明東學校（生徒一五九）、汪清縣春
明鄉大坎子明新學校（生徒二二）、同鄉迎春洞春興學校（生徒三八
汪清縣春華鄉東林洞陽新學校（生徒三二）、同鄉榛木洞新興學校（
生徒二四）、同鄉河東鮮明學校（生徒一一）、同鄉安山洞廣成學校
（生徒一七）、同鄉酒水坪東信學校（生徒二三）、琿春縣敬信鄉信
光學校（生徒三九）、同縣純義鄉樹亭坪春東學校（生徒七〇）、同
鄉長城村昌明學校（生徒二三）、同縣德惠鄉大荒溝三一學校（生徒
四六）、同縣勇智鄉新豐村新豐學校（生徒三二）、同鄉駱駝河子滋

依ル黨化教育ヲ實施セシムルノ方針ヲ執リツツアリ昭和五年三月以
來五月初ニ至ル間ニ於テ支那側學制ニ編入シタルモノノミニテモ延
吉縣志仁鄉依蘭溝東明學校（生徒四五）、同縣守信鄉四道溝元成學
校（生徒三六）、和龍縣智新社明東學校（生徒一五九）、汪清縣春
明鄉大坎子明新學校（生徒二二）、同鄉迎春洞春興學校（生徒三八
汪清縣春華鄉東林洞陽新學校（生徒三二）、同鄉榛木洞新興學校（
生徒二四）、同鄉河東鮮明學校（生徒一一）、同鄉安山洞廣成學校
（生徒一七）、同鄉酒水坪東信學校（生徒二三）、琿春縣敬信鄉信
光學校（生徒三九）、同縣純義鄉樹亭坪春東學校（生徒七〇）、同
鄉長城村昌明學校（生徒二三）、同縣德惠鄉大荒溝三一學校（生徒
四六）、同縣勇智鄉新豐村新豐學校（生徒三二）、同鄉駱駝河子滋

西(一) 同郷車大人溝新光學校(生徒二五)、同郷長
 坂村立新學校(生徒二二)、同縣敬信郷尚義社多科學校(生徒一七)
 同郷懷恩社安拿學校(生徒一二)、同安拿女學校(生徒一四)ノ二
 十一校(生徒總數七三九名)ニ上レルヲ見ルトキハ支那側官憲ノ意
 氣込ノ如何ニ強烈ナルカヲ推知シ得ヘシ而シテ同年二月延吉縣教育
 局ノ朝鮮人子弟教育方針トシテ管下ニ訓令セラレタリト稱セラルル
 モノヲ見ルニ(一)學齡鮮童ハ歸化人ノ子弟タルト否トヲ問ハス入學ヲ
 許可スルコト、(二)省政府教育廳ニ呈請シ財政ノ許ス限リ戸口百戸ヲ
 有スル必要ノ箇所ニ小學校ヲ増設スルコト、(三)鮮人兒童ニシテ正當
 ノ事由無クシテ退學セムトスル者ハ其ノ情狀ノ輕重ニ從ヒ所定ノ罰
 金ヲ課シ以テ日本人經營學校ヘノ轉校ヲ防止スルコト、(四)初等教育

養學校(生徒三二)、同郷車大人溝新光學校(生徒二五)、同郷長
 坂村立新學校(生徒二二)、同縣敬信郷尚義社多科學校(生徒一七)
 同郷懷恩社安拿學校(生徒一二)、同安拿女學校(生徒一四)ノ二
 十一校(生徒總數七三九名)ニ上レルヲ見ルトキハ支那側官憲ノ意
 氣込ノ如何ニ強烈ナルカヲ推知シ得ヘシ而シテ同年二月延吉縣教育
 局ノ朝鮮人子弟教育方針トシテ管下ニ訓令セラレタリト稱セラルル
 モノヲ見ルニ(一)學齡鮮童ハ歸化人ノ子弟タルト否トヲ問ハス入學ヲ
 許可スルコト、(二)省政府教育廳ニ呈請シ財政ノ許ス限リ戸口百戸ヲ
 有スル必要ノ箇所ニ小學校ヲ増設スルコト、(三)鮮人兒童ニシテ正當
 ノ事由無クシテ退學セムトスル者ハ其ノ情狀ノ輕重ニ從ヒ所定ノ罰
 金ヲ課シ以テ日本人經營學校ヘノ轉校ヲ防止スルコト、(四)初等教育

... (faint, mostly illegible text) ...

ハ國語普及ヲ主眼トシ三民主義ヲ基礎トスル黨化教育ヲ實施スルコト、
各郷、甲、村ニ於ケル不完全ナル私立學校及書堂ハ強制的ニ
最寄ノ公立小學校ニ編入スルコトノ各項アリ以テ支那官憲ノ對朝鮮
人教育方針ノ大体如何ナルモノナルカヲ想見スルニ足ルヘク恰モ同
年五月末以來共產黨運動頻ニ猖獗ヲ極メ治安狀態異常ニ混亂ヲ來シ
タル爲メ如上ノ密令モ直チニ實施ニ至ラサリシモノノ如クナルモ支
那側ノ根本的方策ノ存スル所ハ將來機ノ至ルヲ俟テ著々事實トシテ
現ハルヘキヤ想察ニ難カラサル所ナリ
間諜地方ニ於ケル我對朝鮮人施設中民會、金融部、補助書堂ノ如ク
我出先官憲ノ保護比較的徹底セルモノニ對シテハ支那側ニ於テ未ダ
積極的ニ妨害ヲ加ヘタル實例多カラサルモ朝鮮人民會ノ如キ自治機

支那官憲ニ於テ快シトセサルモノアル
ハ固ヨリ當然ナルヘク機ヲ見テ之カ排除ヲ試ミムトスルノ氣配濃厚
ナルハ争フ可ラサル所ナリ支那側ノ如キ能度ハ最近ノ企圖ニ
係ル間島地方ノ新行政組織ニ於テ最モ明瞭ニ之ヲ看取スルヲ得ヘシ
該行政組織ハ現在ノ縣ノ下ニ於ケル郷。社制ヲ改メテ自治區劃タル
區制ト爲シ(區ノ下ニ郷。鎮。闓。隣ヲ置ク)區長ヲ民選トシ龍井村
及局子街ヲ特別市ト爲シ而シテ各區内ノ人民ニ對シ或程度ノ参政權
ヲ附與スルコトヲ以テ主眼トスルモノニシテ昭和四年制定セラレタ
ルモノナリ(別紙第五號)而シテ之カ制定ヲ見ルヤ在住朝鮮人ハ其
ノ多數ヲ恃ミ自ラ區長又ハ副區長タルヲ得ヘキヲ期待シ一時大イニ
ハテ歓迎シタルモ支那側ハ之カ實施ノ結果朝鮮人ニ異常ノ勢力ヲ與

關ノ形式ヲ具フルモノニ對シ支那官憲ニ於テ快シトセサルモノアル
ハ固ヨリ當然ナルヘク機ヲ見テ之カ排除ヲ試ミムトスルノ氣配濃厚
ナルハ争フ可ラサル所ナリ支那側ノ如キ能度ハ最近ノ企圖ニ
係ル間島地方ノ新行政組織ニ於テ最モ明瞭ニ之ヲ看取スルヲ得ヘシ
該行政組織ハ現在ノ縣ノ下ニ於ケル郷。社制ヲ改メテ自治區劃タル
區制ト爲シ(區ノ下ニ郷。鎮。闓。隣ヲ置ク)區長ヲ民選トシ龍井村
及局子街ヲ特別市ト爲シ而シテ各區内ノ人民ニ對シ或程度ノ参政權
ヲ附與スルコトヲ以テ主眼トスルモノニシテ昭和四年制定セラレタ
ルモノナリ(別紙第五號)而シテ之カ制定ヲ見ルヤ在住朝鮮人ハ其
ノ多數ヲ恃ミ自ラ區長又ハ副區長タルヲ得ヘキヲ期待シ一時大イニ
ハテ歓迎シタルモ支那側ハ之カ實施ノ結果朝鮮人ニ異常ノ勢力ヲ與

日本側トノ繁累ヲ斷タシメ以テ外患ヲ絶タムトスルニ在ルヤ明瞭ナリ而シテ茲ニ一層在目ヲ要スルハ右新行政組織ノ制定ニ伴ヒ親支朝鮮人間ニ企劃セラレタル自治促進會ノ設立ナリトス間島ニ於ケル帝國ノ施政ヲ快シトセザル一部朝鮮人若クハ支那ノ行政權下ニ漸次驥足ヲ伸ヘムトスル歸化朝鮮人ノ一派ハ前記新制度ノ制定ト共ニ自治權ノ獲得及自治ノ訓練ヲ目的トスル自治促進會（別紙第六號）ナルモノヲ設ケ熱心ニ運動スル所アリ支那當局モ昭和五年十月正式ニ之ヲ認可シ支那人ヲ會長トシ區長ノ指導ノ下ニ區自治行政上一種ノ補助機關タルノ機能ヲ與フルコトトナリタルカ右ハ事實上支那官憲ノ欺瞞的懷柔策ニ過キササルモノノ如シ然レトモ以上ノ如キ新行政組織ノ制定及自治促進會ノ操縦ノ如キハ間接ニ我方經營ノ民會ノ將來ニ

一、朝鮮の自治運動の盛んなるは、朝鮮人の政治的意識の發見に由るべし。然るに、朝鮮人の政治的意識の發見は、朝鮮人の政治的意識の發見に由るべし。然るに、朝鮮人の政治的意識の發見は、朝鮮人の政治的意識の發見に由るべし。

對シ一大脅威ヲ與フルモノニシテ我對朝鮮人施設ノ經營上最モ注目
 ラ要スル所ナリ

第二節 支那官憲ノ保安能力

従來民族主義的不逞鮮人ハ決シテ支那官民ニ危害ヲ加ヘス寧ロ支那
 官憲ノ同情又ハ歡心ヲ買フニ努メ或ハ之ヲ買収シテ間接ニ其ノ庇護
 ヲ求ムルニ腐心シタルノ狀アリ支那官憲トシテモ當初日韓合併ニ不
 滿ヲ抱キ民族主義運動ニ投シタル分子ニ對シテハ寧ロ同情ヲ以テ之
 ニ臨ムノ風アリ又實際上不逞鮮人ノ跳梁ニ依リ實害ヲ感セサルヲ以
 テ之カ取締ニ熱心ナラス特ニ排日思想ヲ有スル地方官憲中ニハ我カ
 對鮮人施設ノ阻止ノ爲メニ寧ロ不逞鮮人ノ存在ヲ歡迎スルノ風アル
 モノアリ之カ爲間諜地方ハ早クヨリ不逞鮮人ノ巢窟タルノ實情ヲ呈

